

2021年度

「NGO講演会等助成レポート」

「NGO講演会等助成レポート」について

当財団では、NGO海外援助活動助成を受けているNGOが、学校、地域団体等で国際協力及び国際支援の意識醸成を図るための講演会等を開催し、当該NGOの海外での活動状況等を説明する場合に、その経費の一部を助成しております。

概要は次のとおりです。

○助成する金額は、講演会等1回につき所要経費のうち5万円を上限とします。

ただし、助成回数は1団体につき1年1回とします。

○助成の対象とする団体は、NGO海外援助活動助成を受けている団体です。

○助成の対象となる講演会等は、次のとおりです。

- ・参加者（児童・生徒等を含む）が概ね30人以上見込まれる講演会等であること
- ・2021年4月から2022年2月末日までに開催する講演会等であること

○2021年度は1団体へ助成いたしました。

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

1. 開催日：2021年6月21日（月）18時～19時30分
2. 開催場所：香川大学法学部ゼミナール室
3. テーマ：「インド、インドネシア農村部での支援事業の成果と課題」
4. 講師：米山 敏裕（当団体事務局長）
5. 参加者：25名
6. 内容：①インド、インドネシア農村部で行ってきた支援事業で、特に有機農業推進による成果と今後の課題について
②有機農業をすすめることの意義と世界的な問題となっている自然環境との関連性、「食と農」について
③インドネシア、バリ島北部での給水事業の成果と今後の展望について

~~~~~

### 講演会内容

#### ■講演概要

香川大学法学部、石井一也教授が担当するゼミ生を対象にしたもので「平和学研究」の一環で国際協力をおこなっている NGO から学ぶということで今回招かれた。教授はマハトマ・ガンディの研究者でもあり、特にインド農村部での開発には関心を持ち受講生も平和、貧困などについて研究活動をしている方々であり、NGO の活動が平和推進にどのように貢献しているのかを紹介する機会となり、受講生も熱心に聴講していた。

当団体がインド農村部でおこなってきた支援活動、主に有機農法による農村開発の成果、課題について、さらに、女性グループによる収入向上プログラム、乳牛飼育、ココヤシ繊維のロープづくりを紹介した。

また、ゆうちょ財団からの助成事業である 2020 年度から開始されたインドネシア、バリ島北部農村部での給水事業について、さらに、2018 年度に同財団からの助成事業であるインドネシア、スンバ島での給水施設建設ならびに有機野菜づくり研修の成果について紹介した。

#### ■参加者の感想

- ・ NGO の存在は知っていたが、どのような支援をしているのかは知らなかったのが、とても勉強になった。
- ・ インドやインドネシアの現状や生活について知ることができてよかった。
- ・ 今回、NGO の方の話を初めて聞くことができ、世界の貧困の現実を学んだ。国家間の金銭の支援だけでなく、市民レベルの生活を支える活動が重要だと認識した。
- ・ 私も途上国であるカンボジアを訪れたことがある。今回の講演で発表があった、一方的支援はこちらの価値観を押し付けているだけだとカンボジアを訪れた時に感じた。改めて、現地の人たちが自立していける基盤を作り上げることが重要だと感じた。
- ・ NGO が主にどのような活動をしているのか分からなかったが、今回の講演を聞いて住民等の支援・援助を行っていることを知ることができてよかった。
- ・ 支援はその地の価値観などを考慮しなければ成功しないことを知ることができた。

・インドやインドネシアの現状や活動を知り、日本の生活との違いがよく分かった。富を得られている私たちが、途上国の人々のためにできる事があるのではないかと改めて考えた。

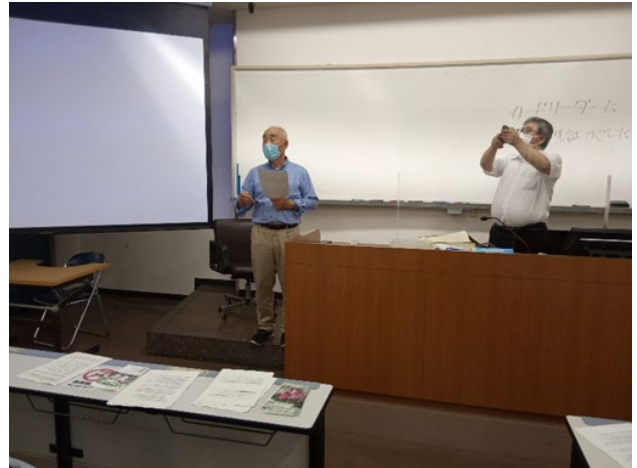
#### 当財団の NGO 海外援助活動助成を受けた活動の概要

- 支援活動：①インドネシア東スンバ島の低収入農家のための有機農業技術支援および給水設備整備事業  
②水道組合設立および住民主体の持続的な水道事業運営に向けた基盤構築事業
- 実施期間：①2018年4月～2019年3月  
②2020年4月～2021年3月
- 実施地域：①インドネシア共和国 東ヌサトゥンガラ州東スンバ島モンドウランビ村  
②インドネシア共和国 バリ州ブレレン県プダワ村

① 「講演の様子」



② 「講演の様子」



## 2021年度NGO講演会等助成のアンケート集計結果報告書

全体の回答数：25

Q1：開発途上国への支援については、国同士が行っているほかに、本日の講演会等のようにボランティア団体(NGO)が住民等を対象とした支援・援助を行っていることを知っていましたか。

| 回答内容 |        | 回答数 | %   |
|------|--------|-----|-----|
| 1    | 知っていた  | 15  | 60% |
| 2    | 知らなかった | 10  | 40% |
| 3    | 未回答    | 0   | 0%  |

Q2：今日の講演を聞いて、内容について理解できましたか。

| 回答内容 |          | 回答数 | %   |
|------|----------|-----|-----|
| 1    | よく理解できた  | 13  | 52% |
| 2    | まあ理解できた  | 12  | 48% |
| 3    | 理解できなかった | 0   | 0%  |
| 4    | 未回答      | 0   | 0%  |

Q3：今後もいろいろなボランティア団体が開発途上国の住民等へ支援・援助することは必要だと思いますか。

| 回答内容 |             | 回答数 | %   |
|------|-------------|-----|-----|
| 1    | 必要だと思う      | 23  | 92% |
| 2    | 国同士で行うだけで十分 | 1   | 4%  |
| 3    | 分からない       | 1   | 4%  |
| 4    | 未回答         | 0   | 0%  |

Q4：今日の講演を聞いて、また「現地からの報告」を聞いてみたいと思いましたか。

| 回答内容 |         | 回答数 | %   |
|------|---------|-----|-----|
| 1    | 聞きたいと思う | 15  | 60% |
| 2    | 少し思う    | 10  | 40% |
| 3    | 全く思わない  | 0   | 0%  |
| 4    | 未回答     | 0   | 0%  |

Q5：今日の講演を聞いて、ボランティア活動に参加してみたいと思いましたか。

| 回答内容 |          | 回答数 | %   |
|------|----------|-----|-----|
| 1    | すでに行っている | 3   | 12% |
| 2    | したいと思う   | 18  | 72% |
| 3    | 特に思わない   | 4   | 16% |
| 4    | 未回答      | 0   | 0%  |

Q6：今後もボランティア団体のこのような講演会を支援する助成活動事業は必要だと思いましたか。

| 回答内容 |           | 回答数 | %   |
|------|-----------|-----|-----|
| 1    | とても必要だと思う | 8   | 32% |
| 2    | 必要だと思う    | 16  | 64% |
| 3    | 特に思わない    | 1   | 4%  |
| 4    | 未回答       | 0   | 0%  |

| 年代別 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 未回答 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|     | 40% | 28% | 16% | 8%  | 8%  | 0%  | 0%  | 0%  |

| 男女比 | 男性  | 女性  | 未回答 |
|-----|-----|-----|-----|
|     | 56% | 44% | 0%  |